

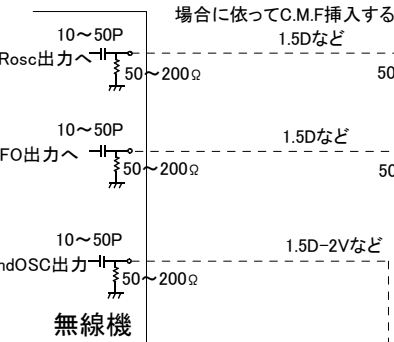
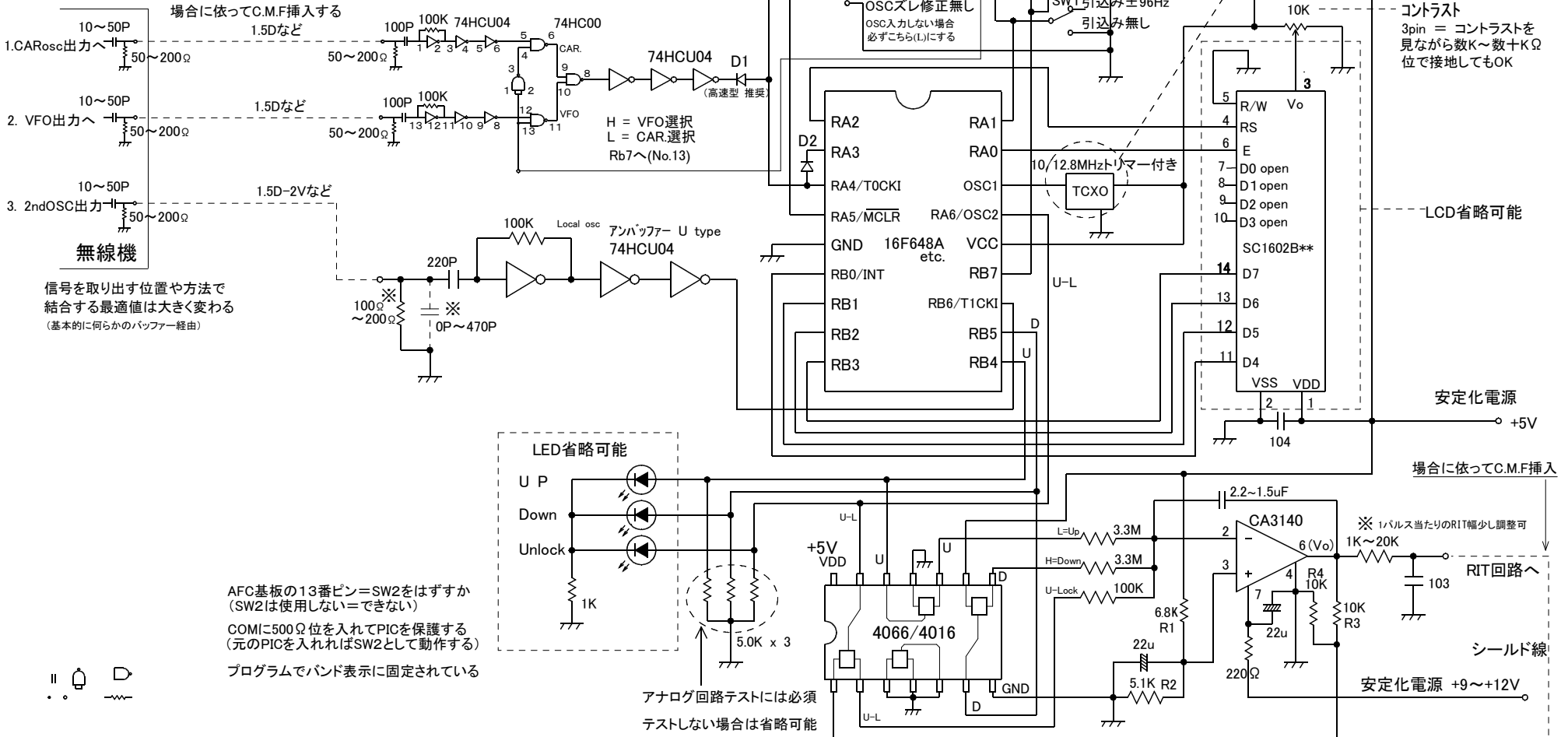
# 周波数安定化 (VFO)+局発(OSC)+CAR.osc 3入力修正方式 実験の集大成

J A O D C Z 2014 .03 .26

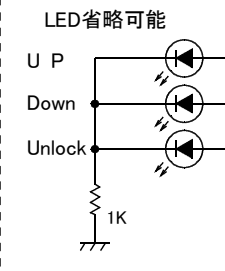
500Ωを入れるとPICの保護とSW2ははずさないで済む

※TCXOの種類によっては波形補正や増幅が必要になりドライブ不足の動作しません

バンド切替時はSW3を操作してX-talの偏差を読み込むこと

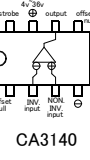
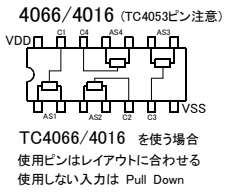
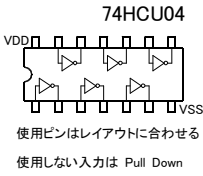
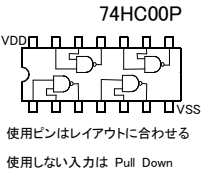


無線機  
信号を取り出す位置や方法で結合する最適値は大きく変わる (基本的に何らかのバッファを経由)



AFC基板の13番ピン=SW2をはずすか (SW2は使用しない=できない)  
COM1に500Ω位を入れてPICを保護する (元のPICを入れればSW2として動作する)  
プログラムでバンド表示に固定されている

アナログ回路テストには必須  
テストしない場合は省略可能

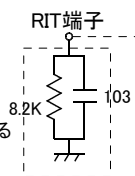


使用ピンはレイアウトに合わせる

2013.09.23 一部の回路及び定数を変更  
参考電圧 3番ピン=約2.1V 6番ピン=約4.2V

CA3140 のR1/R2 と R3/R4 について  
R1/R2とR3/R4の比は出力(Vo)を微調整する時以外回路図の比を大きく逸脱しないように注意して下さい

参考  
各自の方法でRITIに接続する  
もち論 無くてもOK



コントラスト  
3pin = コントラストを見ながら数K~数十KΩ位で接地してもOK

LCD省略可能

安定化電源 +5V

場合に依ってC.M.F挿入

安定化電源 +9~+12V